

1年A組ホームルーム通信 5期

2025年11月10日発行

下記の条件に該当する方、もしくは事由が発生した場合は担任までご連絡ください。
・住所変更 ・家計急変（転退職、長期療養他）
・親権者変更 など

■ 私的なつぶやき

ピアゴ新城店の裏手に、大きな神社があるのを知っていますか？新城駅からスクールバス乗り場へ向かう道沿いにあるため、鳥居や社殿を見たことがある生徒は多いはず。この神社は富永神社といい、毎年10月に例大祭が開催されます。北田も、雅楽（ががく）の奉納と櫓（やぐら）の担ぎ手として参加してきました。

雅楽では、龍笛という横笛を担当し、越天楽（えてんらく）などの曲を演奏させていただきました。当日は雅楽の装束を身にまとい、鳥帽子を被り、とっても歩きにくい雪駄を履いて参加してきました。特に、お神輿の渡御（とぎよ）に付き添って演奏した後には、足が棒になっていました。
一方、担ぎ手としては、祭りの見せ場である奉納花火を載せた櫓を「ヨイサー」という掛け声と共に運びました。これもすごく重くて、肩が潰れるかと思うほどでした。夜には手筒花火や乱球奉納などがあり、新城の夜空を勇壮に彩り、祭りを盛り上げました。

新城市には、都会では見られなくなった神事としてのお祭りがたくさん残っています。来年2月には、毎週土曜日19時頃から湯谷温泉でお祭りがあります。神楽や鬼の舞など、もし興味があったら参加すると楽しめるかもしれません。

電 話：090-3153-5960 M A I L：y_kitada@tsugeno.ac.jp

■ ぎょうじ

○インターーン

10/27~11/7 の2週間、さまざまな事業所で職業体験を行うインターーンシップが行われました。"働くこと"は考えていたよりも大変だったようで、2日目の朝には「行きたくない」と駄々をこねる生徒もいました。

しっかりと参加できた生徒は、今回の体験を通してなにを感じたでしょうか。ご家庭でも経験したことを話してみることで、学びがより深まると思います。途中でリタイアしてしまった生徒は、別の機会でしんどい気持ちになった際、どのような対応ができるでしょうか。インターーンシップに限らず、ストレスに対してどう対処できるか、経験を積み、早々に手段を身につけられると良いですね。

12月と3月にもインターーンシップを実施する予定です。今回は惜しくも参加できなかった生徒の皆さんも、次はどの事業所で、どのような経験ができるか、今から思いを膨らませておけると良いでしょう。



石川壮輔：	くるみ荘 _{介護}	石原敏希：	新城観光ホテル _{宿泊}
植茶拓人：	愛知県民の森 _{観光}	大村美緒：	おひさま _{障害児福祉}
小川和真：	いるかビレッジ _{非営利活動}	川元瑛登：	やなマルシェ _{小売/飲食}
棄山結名：	とみさか _{介護/虹の郷介護}	佐伯真央：	いるかビレッジ _{非営利活動}
鈴木晟人：	新城里山保存の会 _{保全}	高木瑛太：	新城観光ホテル _{宿泊}
高橋奈那：	くるみ荘 _{介護/虹の郷介護}	武石友佑：	湯の風 HAZU _{宿泊}
新美賢秦：	寿楽荘 _{高齢者福祉} /麗楽荘 _{介護}	長谷川主樹：	自衛隊 豊川 _{公務/防衛}
平岩大志：	おひさま _{障害児福祉}	藤井怜：	いるかビレッジ _{非営利活動}
星屋聰夢：	nano farm _{農業}	堀之内琴乃：	子いづみや _{保育}
村上大貴：	新城観光ホテル _{宿泊}		

また、10/31(金)には学校に残った1学年みんなで焼こう会を行いました。お昼ごはんは自分でホットドッグ🌭をつくり、炭火で ばなな🍌 なす🍆 みかん🍊 さつまいも🍠 ジャガイモ🥔などを焼いて立食しました。Google Driveへ写真を入れてあります。学校から配布されているGoogleアカウント（@tsugeno.ac.jp）を使って閲覧をどうぞ→

